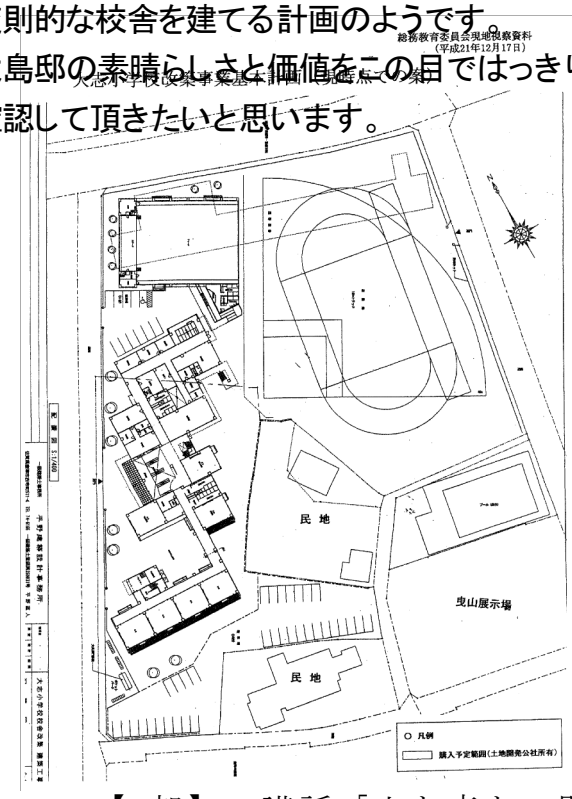
大島邸を残す会
第2回　勉強会

日　時　　平成２２年２月１１日（木）13:00～15:00

場　所　　大島邸　　西城内４－２３

現在の大島邸の大凡の位置がこれで確認できます。
民家の建物の西側にはそれぞれ庭があり、
大島邸の敷地ではありません。
行政は大島邸を解体した後に
変則的な校舎を建てる計画のようです。
大島邸の素晴らしさと価値をこの日ではっきりと
確認して頂きたいと思います。



【1部】　講話「人と森との関係について」
講師　矢幡　久　先生
九州大学名誉教授、西日本短大教授（森林生態生理学）

大島邸の茶室は世界に誇れる唐津の文化遺産といわれています。
その茶室と一体である屋敷森の役割について話して頂きます。
また唐津には防砂林として育まれた「虹の松原」があり人と森との
共存関係を身近に感じることができます。こうした人と森との関係に
ついて話をして頂きます。

【2部】　大島邸を残す会会員による発表及び報告

大島邸の見学及び大島邸の建物、歴史　大島親子の唐津への貢献に
ついての勉強会を開きます。